

About the Kiln II

京都:Re-Search 2022 in 綾部 事業期間 2022年12月16日(金) - 2023年2月28日(火)

窯のついで

開催日 2023年2月23日(木・祝)~2023年2月26日(日)

各日2便

午前便 10:30(綾部駅発) - 13:30(綾部駅着)

午後便 14:00(綾部駅発) - 17:00(綾部駅着)

* 本プログラムはバスツアー形式にて実施します。

定員 各回20名(完全予約制・先着順)

集合場所 JR綾部駅

参加費 無料

京都府地域文化創造促進事業
京都:Re-Search 2022 in 綾部
滞在制作成果発表バスツアー

レジデントアーティスト

ヒスロム

/ hyslom

<https://kyotohoop.jp/air/ayabe2022/>



バスツアー申し込み方法

電話またはインターネットから以下の内容でお申し込みください。

- ①参加者のお名前
- ②当日ご連絡のつく電話番号
- ③メールアドレス

インターネット

<https://kyotohoop.jp/air/ayabe2022/>

QRコード



電話

075-414-4287(京都:Re-Search実行委員会事務局/平日9:00~17:00)

申込締切

2023年2月22日(水)16:00まで
※定員に達し次第受付を終了いたします。

ご注意


ツアーの発着時間は変更する場合がございます。参加される方は必ず前日の申込締切後に主催者からお送りするお知らせメールをご確認のうえ、ご来場ください。


ご来場の皆さまへ

- ・マスクの着用、手指のアルコール消毒、互いの距離を1~2mあけるなど、感染拡大防止の徹底にご協力ください。
- ・発熱等の症状がある方はご参加をお控えください。
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、実施内容を変更・中止する場合があります。


綾部市へのアクセス


* 電車の場合

京都駅  綾部駅
JR山陰本線 約1時間(特急利用)

大阪駅  綾部駅
JR福知山線+JR山陰本線 約2時間(特急利用)

* 車の場合

京都市内  綾部市
京都縦貫自動車道経由 ~ 綾部安国寺IC ~ 一般道
約1時間30分

大阪市内  綾部市
舞鶴若狭自動車道経由 ~ 綾部IC ~ 一般道
約1時間30分

窯とヒスロム

京都府北部、山間の町、綾部市には、陶芸、ガラス、ピザ、竹炭、野焼き、風呂などなど多種多様な窯があり、窯と共に暮らす生活があります。

一昨年11月、ヒスロムは近年取り組んでいるアルミ鑄造に使う窯を綾部市に持ち込み、滞在制作と生活を行いました。

綾部市各地にひろがる窯とヒスロムの窯。窯でつながる生活と制作の営みを参加者と巡り、窯について考えるために、滞在制作の成果として、新型コロナウイルス流行の影響が残る中、ヒスロムはオンラインバスツアーという奇妙な取り組みを行いました。

今年、ヒスロムは昨年までに巡った窯を契機として、綾部市にある古民家を大きな窯へと変化させようとしています。アルミやガラス、その他さまざまな素材を燃焼し、変成し、制作しつづけるための窯です。溶けて混ざり変化する素材には彼らによる制作活動、そして綾部市にて出会った人々や地域資源なども含まれます。

今回のバスツアーでは、綾部駅からヒスロムがつくる大きな窯までお越しいただけます。さまざまな素材を溶かす窯となった古民家のなかで、変化し続ける不定の表現の形、制作の過程そのものをご覧ください。

問合せ

京都:Re-Search実行委員会事務局
(京都府文化スポーツ部文化芸術課内)
☎075-414-4287(平日9:00~17:00)

主催

京都:Re-Search実行委員会(京都府、綾部市他)

協力

出川晋 船川翔司 岡留優 南大輔
松下明正 ミケ尻敬悟 林剛平
有限会社原田商店 妙徳寺 小池やすし
大滝庄一 田中拓真 ハタヨシユキ
重本晋平 はたゆきえ

助成

令和4年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

ヒスロム / hyslom

加藤至、星野文紀、吉田祐からなるアーティストグループ。2009年より活動をはじめ。造成地の探検で得た人やモノとの遭遇体験や違和感を表現の根幹に置き、身体を用いて土地を体験的に知るための遊び「フィールドプレイ*」を各地で実践し映像や写真、パフォーマンス作品としてあらわす。近年の展覧会に、「hyslom itte kaette.Back and Forth」(Ujazdowski Castle Centre for Contemporary Art, 2019)、「ヒスロム仮設するヒト」(せんだいメディアテーク, 2018)。*劇団 維新派 故松本雄吉がそう呼んだことによる。



文化庁

令和4年度 文化庁 文化芸術
創造拠点形成事業

文化庁
京都へ



京都府文化芸術情報サイト

京都府では、地域文化を大切にしながら新しい文化が生まれ続ける、地域に活力を生み出すための社会づくりとして「京都府地域文化創造促進事業」に取り組んでいます。その一つとして、アーティストが一定期間地域に滞在し、リサーチを行うアーティスト・イン・レジデンス事業(※)「京都:Re-Search」を実施し、地域の魅力やその可能性をアートの視点から引き出すことを試みています。

今年度は、昨年度に引き続き綾部市に、アーティストグループのヒスロムが滞在し、地域の方々との交流や地域でのリサーチを経て、窯について巡る作品を制作しました。その滞在制作の成果を、バスツアー形式で発表します。

※アーティスト・イン・レジデンスとは？

芸術制作を行う人物を一定期間ある土地に招聘し、その土地に滞在しながらリサーチ活動や作品制作を行う機会を提供する事業のこと。